

中川・綾瀬川圏域浸水予想区域図

※この図は、原図(1/25,000)を縮小・複製したものです。

1. 中川・綾瀬川圏域浸水予想区域図について

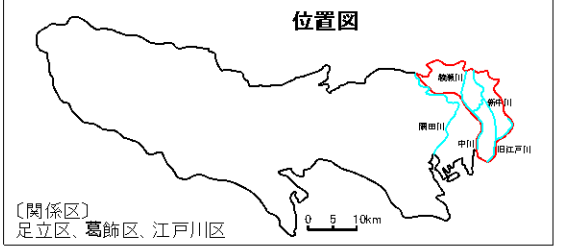
- (1)この図は、中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大場川、伝右川、垢川、新川の流域を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。
- (2)皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。
- (3)この浸水予想区域図は、平成12年9月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における現時点での河川及び下水道の整備状況等を考慮しています。
- (4)浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

2. 基本的事項等

- (1)作成主体 都市型水害対策連絡会
- (2)作成年月日 平成18年6月9日
- (3)対象とした地域 中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大場川、伝右川、垢川及び新川流域
- (4)対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨
(総雨量 589mm、時間最大雨量114mm)
- (5)関係区 足立区、葛飾区、江戸川区

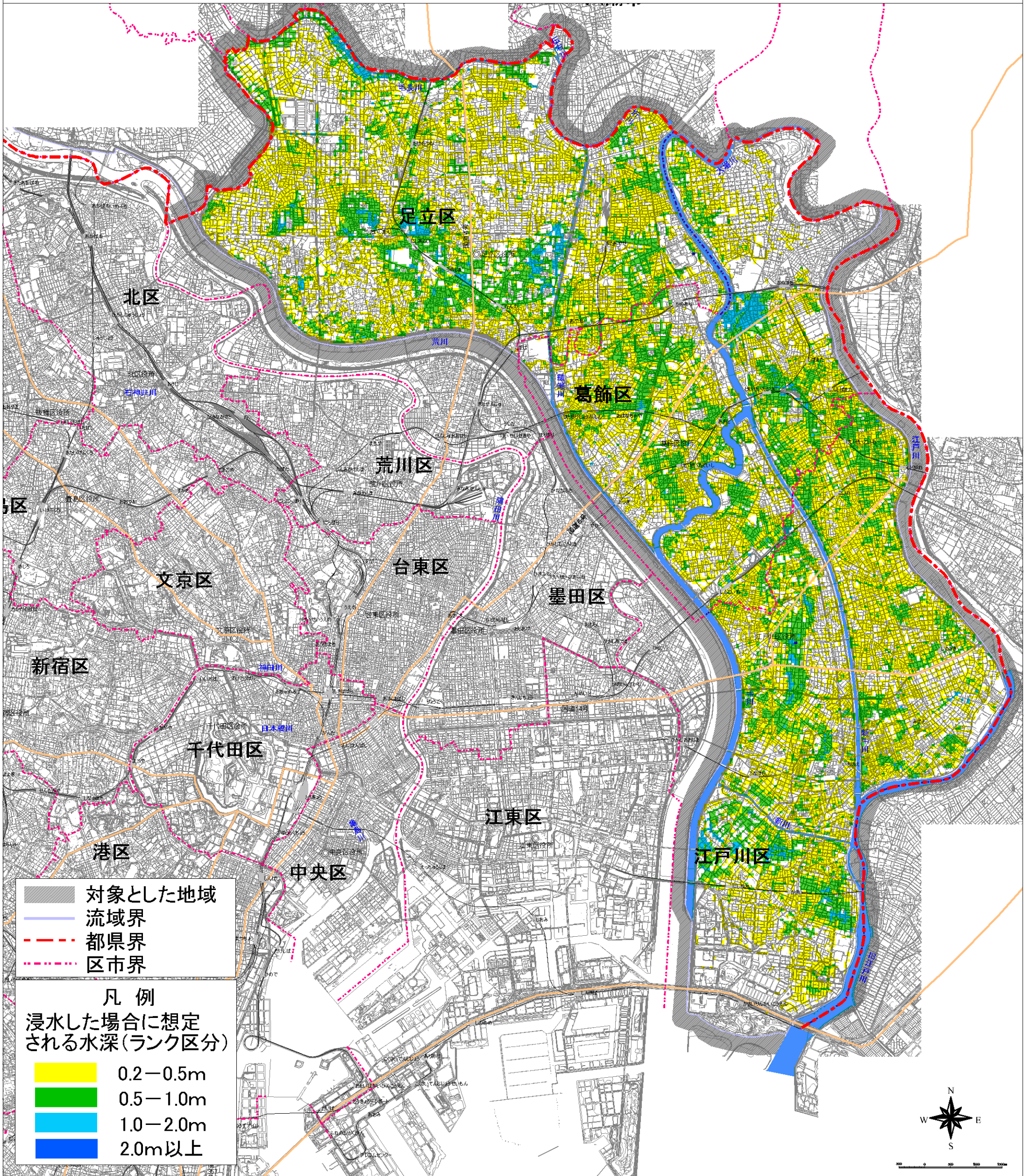
3. 図面の見方のポイント

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所では、地盤が低いために、浸水したときの水深が大きくなるので注意して下さい。
なお、表示は一边が50メートルのメッシュ(区画)単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータで表示しています。



【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111	(代)
東京都下水道局計画調整部計画課	03(5321)1111	(代)
足立区土木部計画調整課	03(3880)5111	(代)
葛飾区都市整備部街づくり調整課	03(3695)1111	(代)
江戸川区土木部計画課	03(3652)1151	(代)



対象とした地域
 流域界
 都県界
 区市界

凡例
 浸水した場合に想定される水深(ランク区分)

	0.2-0.5m
	0.5-1.0m
	1.0-2.0m
	2.0m以上

この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 17都市基交 第411号